

チャレンジ鹿児島労働局(21年1月)

鹿児島労働局

〒892-0816 鹿児島市山下町13-21

099-223-8275

URL <http://www.kagoshima.plb.go.jp>

12月の有効求人倍率は0.43倍で

前月を0.03ポイント下回る

鹿児島県の12月の有効求人倍率(季節調整値)は0.43倍(前月0.46倍)と、前月を0.03ポイント下回り、また、新規求人倍率(季節調整値)は0.63倍と前月を0.08ポイント下回りました。

新規求人数は前年同月比6.8%の減で、11か月連続で減少しました。

産業別では、飲食店・宿泊業(12.8%増)が3ヶ月ぶりに、また、運輸業(13.4%増)、医療・福祉(8.1%増)も増に転じました。一方、建設業(9.5%減)は17ヶ月連続、サービス業(29.0%減)は7ヶ月、製造業(35.9%減)も5ヶ月連続の減となりました。

新規求職者数は前年同月比32.4%の大幅増となりました。

新規常用求職者の態様別では、在職求職者(46.1%増)は18か月連続で増加し、また、離職求職者(31.1%増)、無業求職者(20.4%増)も大幅増となりました。

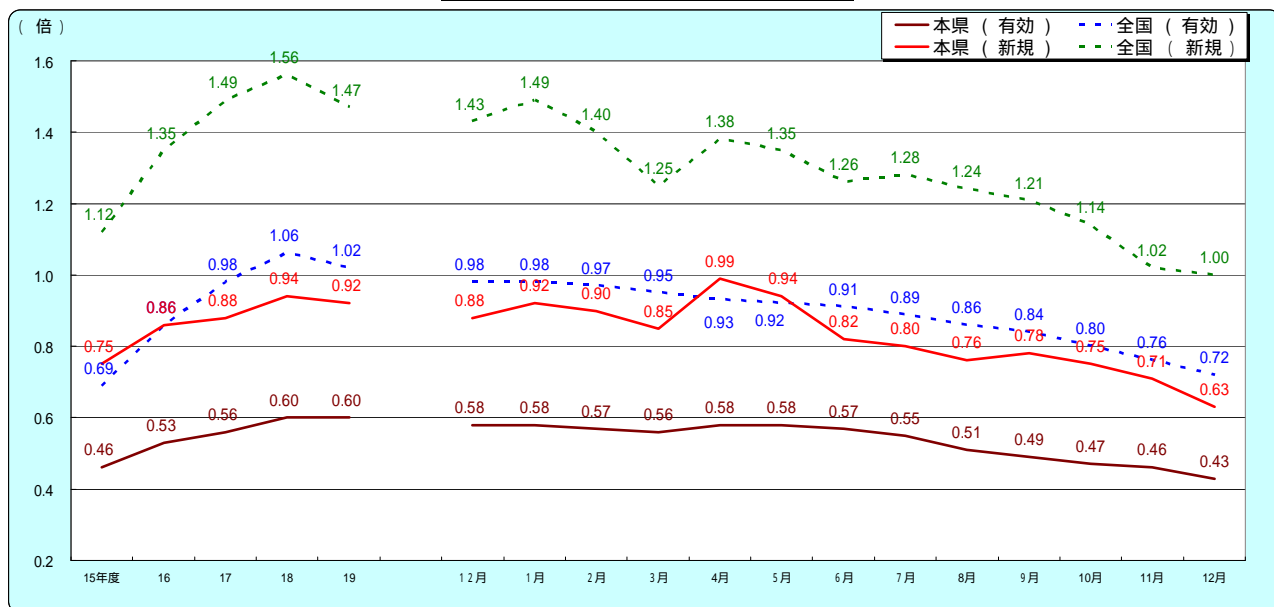
離職求職者の内訳では事業主都合離職者(65.3%増)は大幅増となり、自己都合離職者(18.4%増)も増に転じました。

今後の雇用失業情勢については、景気が悪化している中で、新規求人は低下傾向で推移すると思われます。一方、新規求職は製造業をはじめとする雇用調整に伴う事業主都合離職者や在職者の増加が予想されることから、全体としても増加傾向で推移するものと思われます。

鹿児島労働局では厳しい雇用情勢の下、雇用のセーフティネットとして、職業安定・労働基準・雇用均等の3行政が一体となって、雇用維持対策や再就職支援等、より積極的かつ効果的な行政の展開に努めて参ります。

(職業安定部職業安定課)

有効(新規)求人倍率の推移



「マザーズコーナーかのや」オープン!

鹿児島労働局では、子育てをしながら就職を希望している方を支援するため、平成19年5月から鹿児島市のワークプラザ天文館において「マザーズサロン」を運営しているところですが、このたび、ハローワークかのや内に「マザーズコーナー」を以下のとおり設置し、地域の方に対するサービス向上を図ることとなりました。

マザーズコーナーでは、マザーズサロンと同様に、子育てをしながら早期の就職を希望している方に対して、ニーズや状況に応じた総合的かつ一貫した就職支援を行うこととしております。

1 施設名称

ハローワークかのや マザーズコーナー

2 所在地等

鹿屋市産業支援センター1階

鹿屋市北田町3-3-11 TEL 0994-42-4135

3 開設日

平成21年1月28日(水)

4 利用時間

平日 8時30分～17時15分

土曜・日曜・祝祭日・年末年始は、お休みです。

5 マザーズコーナーにおける支援等の主な内容

キッズコーナー、おむつ替えができるスペースを用意し、子ども連れの方が来所・相談しやすい環境を整備します。

就職を希望される方のニーズやキャリア等を踏まえて、きめ細かな職業相談、就職実現プランの策定、予約制・担当者制などによる一貫した就職支援を行います。

地方公共団体等との連携により、保育所や子育て支援サービス等に関する情報を提供します。

仕事探しのポイントや、応募書類の書き方、面接時の対策などについて、分かりやすくアドバイスします。

(職業安定部職業安定課)

マザーズコーナーかのや

「マザーズコーナーかのや」は、子育て中の方を応援します!

ハローワーク
かのや
内に

2009年1月28日(水) オープン



企業や保育所の情報を提供
〜お子さま連れでも、安心して相談できます〜

主なサービス内容

「マザーズコーナーかのや」では、主に子育てをしながら就職を希望する女性を対象に、以下のような就職活動を支援するきめ細やかなサービスを提供します。

お子さま連れでも、安心して仕事を探せます。

キッズコーナー、おむつ替えができるスペースを用意しています。



育児などの都合に配慮した、相談の予約制及び担当制



求人検索パソコンによる求人情報の提供



就職活動を支援するアドバイス

仕事探しのポイント、応募書類の書き方などについて、分かりやすく解説します。



地方公共団体等との連携による、保育・託児サービス等の情報提供



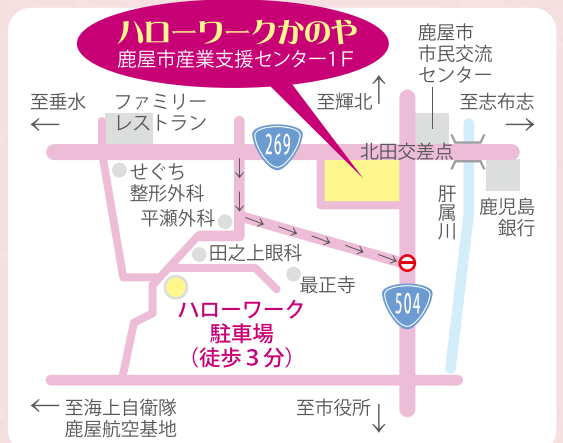
*仕事と子育ての両立を希望する男性の就職活動も応援しています。

相談無料

マザーズコーナーかのや

【開庁時間】 平日 午前8時30分〜午後5時15分 ※土曜・日曜・祝祭日・年末年始はお休みです。

〒893-0007 鹿屋市北田町3-3-11 鹿屋市産業支援センター1F
Tel. 0994-42-4135 Fax. 0994-44-9546



第3回「鹿児島仕事と生活の調和推進会議」を 2月4日に開催

鹿児島労働局では、「鹿児島仕事と生活の調和推進会議」を今年度7月と11月の2回開催し、貴重な御意見をいただくことができました。

つきましては、第1回、第2回の会議での貴重な御意見等を踏まえ、第3回鹿児島仕事と生活の調和推進会議を下記のとおり開催いたします。

1 日時

平成21年2月4日(水) 13:30～15:30

2 場所

鹿児島合同庁舎第2会議室(3F)

鹿児島市山下町13-21 (099-223-8239)

3 議題

- (1) 提言・目標設定の採択
- (2) 仕事と生活の調和に取り組む企業の好事例のとりまとめ
- (3) 仕事と生活の調和推進事業における取組結果の検証

(総務部企画室)

地域雇用創造実現事業に5地域が採択

全国的に雇用情勢が厳しい中、特に厳しい状況が続いている鹿児島県では、全国との地域格差が生じています。

このため、雇用機会の創出に向けた意欲が高い地域に支援を重点化し、地域の自主性と関係者の連携を重視しつつ、地域の雇用機会の創出を効果的に促進することが必要となっています。

こうした中で、平成19年度より地域雇用創造推進事業(新パッケージ事業)を実施し、雇用創出を図る観点から、市町村等へ積極的に周知、相談を行ってきたところで、現在県内で8地域(鹿児島市、指宿市、垂水市、西之表市、奄美市、宇検村、伊仙町、和泊町)に事業を委託しています。

さらに平成20年度より地域雇用創造実現事業を創設し、今回5地域(指宿市、垂水市、奄美市、宇検村、伊仙町)が採択されました(全国で29地域採択)。

労働局では今後においても、鹿児島県及び市町村等と連携を密にし、地域の活性化のため雇用の場の拡大を図っていきたいと考えております。

* 地域雇用創造実現事業とは

新パッケージ事業を実施する地域雇用創造協議会から、地域求職者を雇い入れ、地域ブランド商品の開発や地場産品の販路開拓など、波及的に地域の雇用機会を増大させる効果が見込まれる事業の提案を受け付け、そのうちの雇用創造効果の高いと認められる事業の実施を、事業を提案した協議会へ委託する事業をいう。

実施期間 3年以内

委託費 1地域、各年度5千万円を上限

(職業安定部職業対策課)